

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	近畿財務局長
【提出日】	平成29年 6月29日
【会社名】	日本金銭機械株式会社
【英訳名】	JAPAN CASH MACHINE CO.,LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 上東 洋次郎
【本店の所在の場所】	大阪市平野区西脇二丁目 3 番15号
【電話番号】	0 6 (6 7 0 3) 8 4 0 0 (代表)
【事務連絡者氏名】	取締役上席執行役員経営企画本部長 高垣 豪
【最寄りの連絡場所】	大阪市平野区西脇二丁目 3 番15号
【電話番号】	0 6 (6 7 0 3) 8 4 0 0 (代表)
【事務連絡者氏名】	取締役上席執行役員経営企画本部長 高垣 豪
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号)

1【提出理由】

平成29年6月28日開催の当社第64期定時株主総会において、決議事項が決議されましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の2の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該株主総会が開催された年月日
 平成29年6月28日

(2) 当該決議事項の内容

第1号議案 取締役8名選任の件

取締役として上東 宏一郎、上東 洋次郎、牧 比佐史、伊澤 輝、高垣 豪、吉村 泰彦、ブライアン・アンドリュースミス及び吉川 興治を選任する。

第2号議案 取締役賞与支給の件

当期の業績、従来支給した取締役賞与の額、その他諸般の事情を総合的に勘案し、当期末時点の取締役（社外取締役を除く。）6名に対し総額18,000,000円の取締役賞与を支給する。

第3号議案 当社株式の大量買付行為に関する対応策（買収防衛策）継続の件

当社株式の大量買付行為に関する対応策（買収防衛策）を継続する。

(3) 当該決議事項に対する賛成、反対及び棄権の意思の表示に係る議決権の数、当該決議事項が可決されるための要件並びに当該決議の結果

決議事項	賛成（個）	反対（個）	棄権（個）	可決要件	決議の結果 （賛成の割合）
第1号議案				（注）1	（注）3
上東 宏一郎	172,445	7,256	0		可決（93.64%）
上東 洋次郎	172,502	7,199	0		可決（93.67%）
牧 比佐史	174,475	5,226	0		可決（94.74%）
伊澤 輝	174,535	5,166	0		可決（94.78%）
高垣 豪	174,536	5,165	0		可決（94.78%）
吉村 泰彦	174,533	5,168	0		可決（94.77%）
ブライアン・アンドリュースミス	174,645	5,056	0		可決（94.83%）
吉川 興治	174,672	5,029	0		可決（94.85%）
第2号議案				（注）2	（注）3
取締役賞与支給の件	178,287	1,420	0		可決（96.81%）
第3号議案				（注）2	（注）3
当社株式の大量買付行為に関する対応策（買収防衛策）継続の件	160,846	18,864	0		可決（87.34%）

（注）1．議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主の出席及び出席した当該株主の議決権の過半数の賛成であります。

2．出席した議決権を行使することができる株主の議決権の過半数の賛成であります。

3．賛成率の計算方法は次のとおりであります。

本株主総会に出席した株主の議決権の数（本株主総会前日までの事前行使分及び当日出席の全ての株主分）に対する事前行使分及び当日出席の株主のうち、各議案の賛否に関して賛成が確認できた議決権の数の割合であります。

(4) 議決権の数に株主総会に出席した株主の議決権の数の一部を加算しなかった理由

本株主総会前日までの事前行使分及び当日出席の一部の株主から各議案の賛否に関して確認できたものを合計したことにより、各議案の可決要件を満たし、会社法上適法に決議が成立したため、本株主総会当日出席の株主のうち、賛成、反対及び棄権の確認ができていない議決権数は加算しておりません。

以 上